

サカいのシゴト

堺市職員の仕事紹介



建築

都市の将来像に向けて 設計からしゅん工まで携わる

公共建築物の建築から改修、解体まで担当

建築課では公共建築物の建築、改修、解体等の設計・工事の監督業務を行っています。この業務では堺市都市計画マスタープランや市民の要望を踏まえ、現場周辺の道路や住宅等の状況を理解したうえで業者や近隣住民、学校園等の多くの方々と関わる必要があります。物件ごとに担当は決まっていますが、経験豊富な職員や同様の工事を担当している職員と知識を共有しながら、一体感のある環境で業務を進めることができます。



職場の雰囲気も明るく、気軽に質問できるので、自分とは違った視点からの意見や的確なアドバイスをもらうことができます。



地域に根差した多種多様な業務ができる

堺市を志望した理由は、地域に根差した仕事ができ、多種多様な業務を通じて幅広い知識や見聞を得ることができると思ったからです。また、堺市には都市部や臨海地域、泉北ニュータウン等の多様な地域や多くの文化関連施設があり、建築職としてやりがいのある都市だと感じたことも大きな理由です。これからも市民の方々の立場に立ち、行政にしかできない業務に携わっていきたいと考えています。設計を行い、工事の全工程を間近で見ることができるのは市役所ならではの仕事であり、しゅん工した際には言葉にできないような達成感があります。



資格取得にも取り組み 専門性を活かしたい

実際に業務を行ってみると、入庁前に想像してい

PROFILE

光寺 宏太

平成28年4月採用

建築都市局 建築部
建築課

たよりも現場周辺の状況や市民目線、コスト管理等を深く考えていることや、用語の使い方にも細部まで決まりがあることが分かり、感激したことを覚えています。今後も堺市をより良くするため、様々な部署を経験して幅広い知識や多角的な視点を身に付けたいと思っています。また、堺市は資格取得を積極的に応援する制度や、スペシャリスト人材育成制度もあります。今後も専門性を活かした建築の業務を行いたいと考えています。

堺市の建築職は、建築職の中でも特に地域に根差し、幅広い知識を得ながら業務ができる仕事だと感じています。市全体の大きな都市計画や、設計・工事を行うことができるやりがいのある仕事を皆さんと一緒にできることを楽しみにしています。

ある日のスケジュール

9:00

始業
・メールチェック

9:30

・設計事務所と打合せ
及び図面確認

13:00

・現場事務所
で定例会議及び
現場確認

16:00

・庁舎に戻り
現場書類確認

17:00

・翌日の準備

17:30

終業